

テスト名	全国商業高等学校協会英語検定試験		
1. 運営事業団体	全国商業高等学校協会		
2. テスト作成母体			
3. 主たる受験対象者	主に日本人高校生		
4. 目的	コミュニケーションの手段として生きた英語の実力を試す。推薦入学や国家資格に繋がる上級の試験を受験するための実力を試す。		
5. 構成概念の構成(測定する能力)	Listening & Speaking	Reading	Writing
	1級: やや長い対話文などを聞いて、内容を理解し、質問に答えることができる。会話のやりとりができる。	1級: ビジネス英語を含む高度の文の内容を理解することができる。	1級: 高度の語句およびビジネス英語を含むやや長い文などが正しく書ける。
	2級: 平易な対話文などを聞いて、大意を理解し、簡単な質問に答えることができる。簡単な会話のやりとりができる。	2級: 200語程度よりなるやや高度の文の内容を理解することができる。	2級: やや高度の語句および文が正しく書ける。
	3級: ややすすんだ文を聞きとったり、言い表したりすることができる。	3級: 150語程度よりなるややすすんだ文の内容を理解することができる。	3級: ややすすんだ基礎的な語句および文が正しく書ける。
	4級: やさしい文を聞きとったり、言い表したりすることができる。	4級: 100語程度よりなる平易な文を理解することができる。	4級: 基礎的な語句および文が正しく書ける。
6. テストの性質(テキスト・タスクの性質など)	アクセント問題 (5項目): 多肢選択式	長文読解 (5項目): 多肢選択式 (長文+要約文)	語法問題 (10項目): 多肢選択式 (文脈つき)
	聞き取り問題 (25問): 多肢選択式 (応答・内容一致)	会話文読解 (5項目): 多肢選択式	文法問題 (5項目): 多肢選択式 (穴埋め) 整序問題 (5項目): 多肢選択式
	各領域は学習指導要領に準ずる。1級は高校3年生程度、2級は高校2-3年生程度、3級は高校1-2年生程度、4級は中学3年-高校1年生程度。語彙数は1級で2,650語、2級で2,150語、3級で1,600語、4級で1,000語となっている。		
7. 採点基準	2値的 (正解1 / 不正解0) / 大問1-4までは1問1点。大問5-12は1問2点		
8. 得点	各級は100点満点で、1級は70点以上、2、3、4級は60点以上の成績を合格とする。		
9. 受験時間	1級は90分、2級は80分、3級・4級は60分 (リスニングを含む)		
10. 受験者数	約10万人		
11. 受験料	1級・2級は1,000円、3級・4級は900円		
12. ウェブサイト	http://www.zensho.or.jp/puf/examination/english.html		
13. その他 (変化・特徴など)			

* 商学部のある大学や商業科を持つ高校への推薦入試に使えるようである (A.H.)